

## 青牛式トレードマスター講座

### エントリー精度と分割エントリーの調和

受講者の中には、まだ経験が浅くポジションを持った瞬間に逆行するということが日常茶飯事という方もいるかと思います。

今回は、そういう状況にいる方や、エントリー精度を上げていきたいという方へ向けた内容となります。

最終的に行き着くところは、マルチタイムフレーム分析による高精度な分析になるわけですが、このコンテンツでは「ポジション形成」にフォーカスした内容で解説していきますね。

まず、ポジションを持った瞬間に逆行するという方は安心してください。

何を隠そう私自身、過去、エントリーした瞬間に含み損という経験を嫌というほどしてきています。

# 青牛式トレードマスター講座

はじめに、私のエントリー精度を追求してきた過程の概要を見てください。

## 1 何をやっても基本、逆行する

→ 損をしたくないという思いで設定したストップに満を待してヒット

## 2 エントリー直後に巡行する精度の追求に取り組む

→ エントリーポイントの見極めに、ある程度の自信を持つようになっていたが、ストップ刈りという概念が全くなかったため、ギリギリに設定したストップをしっかりと刈られてから思惑の方向へとグイ伸び

## 3 ストップを設定せずにナンピンによるポジション形成に取り組む

→ 小ロットで買い下がり取得価格の平均化を図ったポジション形成

→ うまく立ち回れるようになり、勝てるきっかけを掴む

→ 資金を増やせるようになるが、調子に乗って無限ナンピンし、強制ロスカットすることが増え、この方法に限界を感じる

## 4 ナンピン→分割エントリーという考えに変えエントリー精度との調和を図る

## 青牛式トレードマスター講座

- ポジションを持った瞬間にプラスになるエントリー精度と、分割エントリーによる機会損失回避&取得価格の平均化の2つの調和を図る
- 概ねエントリーしてから間もなくプラスになるポジション形成
- 巡行するごとに積極的にピラミッティング

という過程を踏んでいます。

エントリー精度をギリギリまで見極める最大の優位性は、端的に表現すると「ロットを張れる」ということになるわけですが、これについてはご存知の通り、相当に難易度が高い技術であり、私もまだまだ研鑽する日々です。

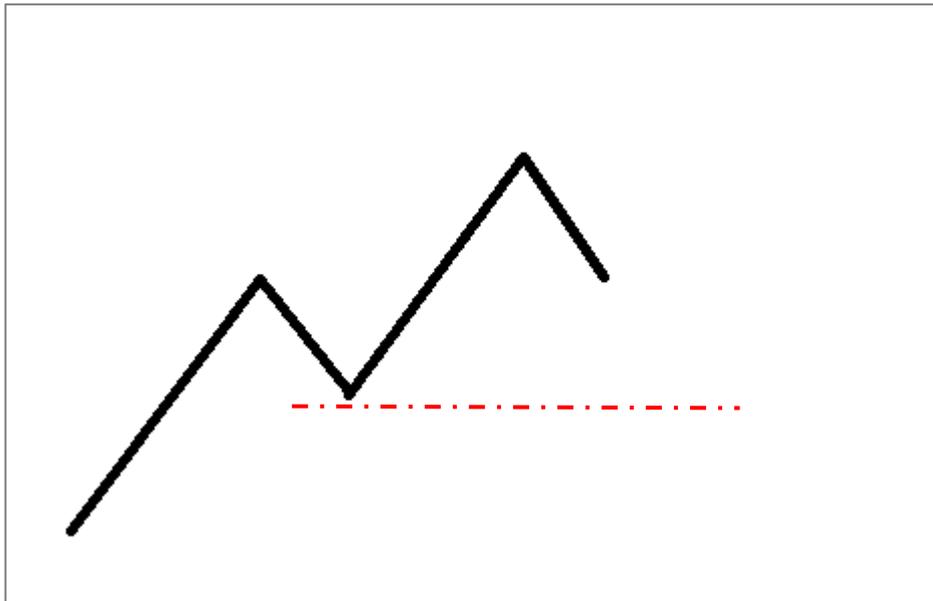
しかし、分割エントリーとナンピン的な玉操作を上手く活用することで、個々のトレードをプラスにするという経験値を積むことができるようになりま  
すから、なかなかいい価格帯でポジションを形成できないという方はぜひ取り  
入れてみてください。

## 青牛式トレードマスター講座

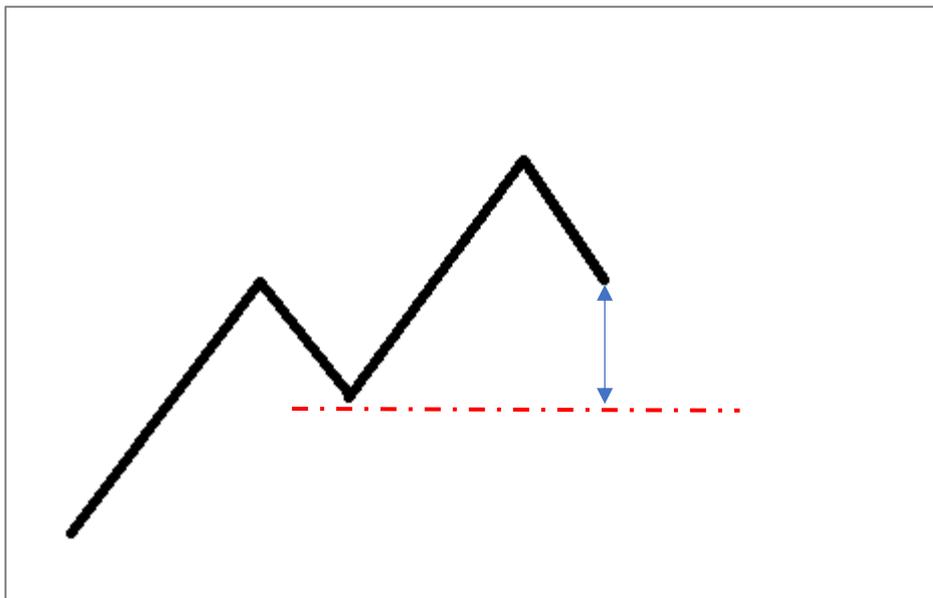
それでは、具体的な方法を説明していきます。

まずは、そのシナリオ自体の最終防衛ラインを決めましょう。

→ ここを割れば、シナリオ自体が機能しないという価格

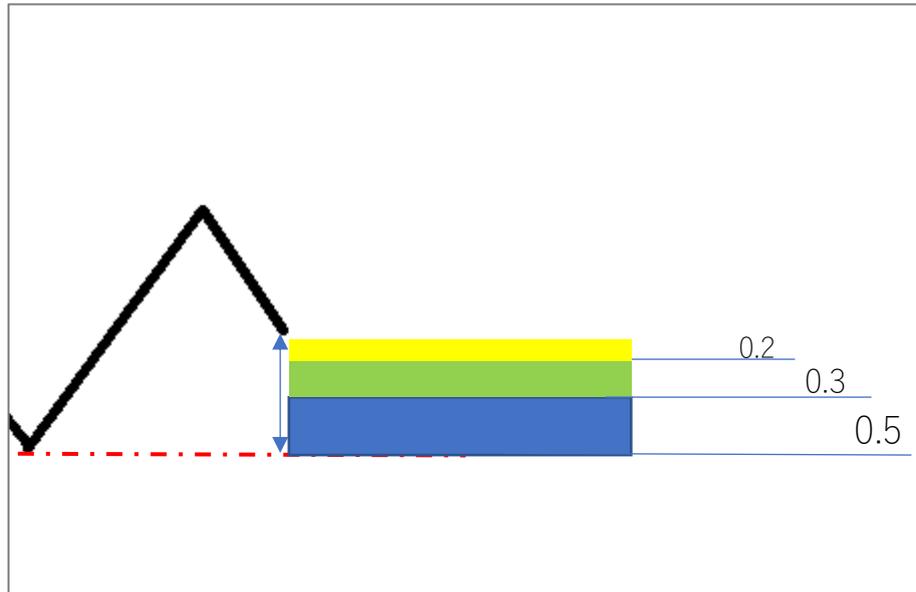


そして、その最終防衛ラインまでの値幅からそのシナリオで保有するロット  
サイズを算出します。



## 青牛式トレードマスター講座

次に、その値幅を概ね3分割にして、下のポジションほどロットサイズが大きくなるようにします。



私の場合は、トータル1ロットで

$$\text{第1階層} \quad 0.02 \times 10 = 0.2$$

$$\text{第2階層} \quad 0.03 \times 10 = 0.3$$

$$\text{第3階層} \quad 0.05 \times 10 = 0.5$$

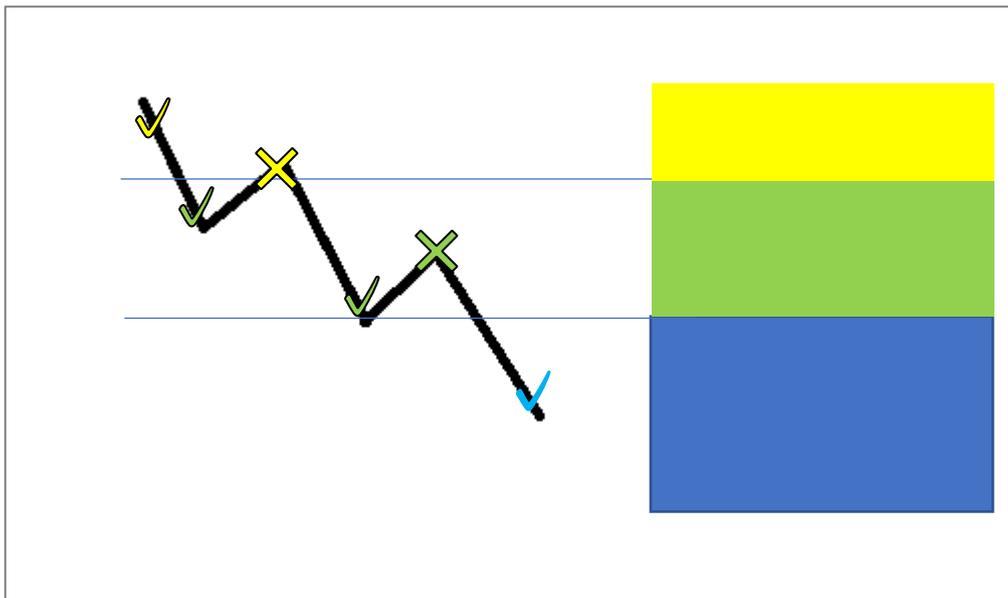
という感じでやっていましたが、個々で調整してください。

## 青牛式トレードマスター講座

次に、このように形成していったポジションをどのように管理していくか、  
とういことについて説明していきます。

値動きは基本的に、上下に波を打ちながら進んでいきますよね。

第1階層で持ったポジションがプラスにならなかった場合、当然、第2階層  
まで価格が下がっていくわけですが、第2階層のゾーンに価格がある時でも、  
値動きが波打つことで一時的に第1階層付近まで戻ってきます。





## 青牛式トレードマスター講座

この方法を取り入れることで、何よりも 「こうすればプラスになるのか」という実感を持つことができます。

その後の利益をどこまで伸ばすのかということは、個々で採用する戦略によって変わってきますから、それぞれの最適解を見つけてください。

エントリータイミングやポジション管理が固まっていない方は、まずはプラスにするという過程の入り口として是非取り入れてみてください。

最後に、この方法での注意点を2つ説明します。

### 注意 1

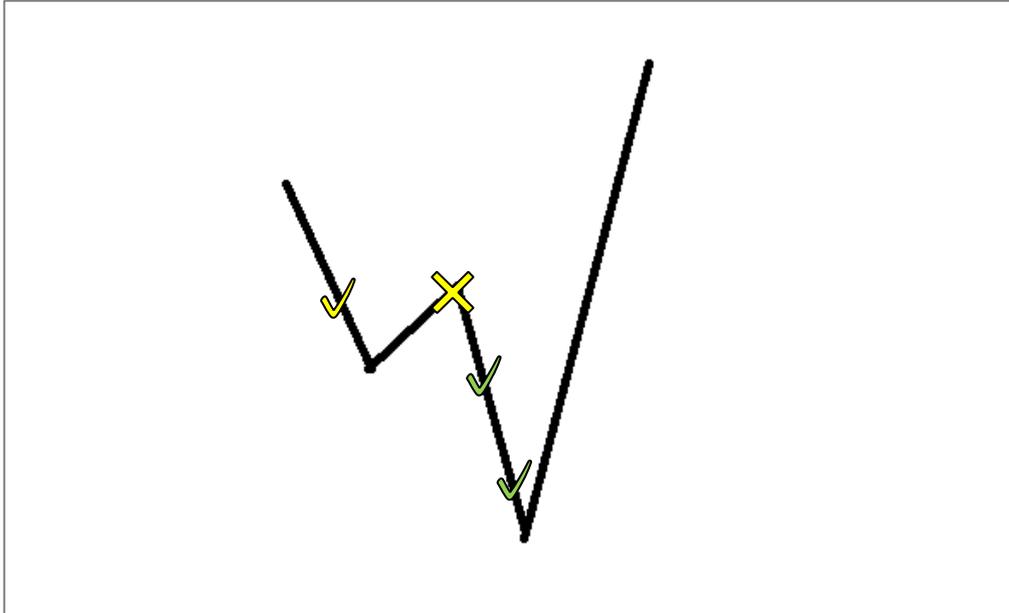
最終防衛ラインでのロスカットは徹底すること。

最終防衛ラインで確実に撤退できなければ、無限ナンピンで強制ロスカットになる可能性がかなり高くなりますから、十分注意してください。

### 注意 2

## 青牛式トレードマスター講座

画像にもあるように、下の階層まで価格が落ちてくることなく思惑の方向に伸びていってしまうことも当然あるため、この方法のどこを着地点とするのかは各自で答えを見つけてください。



このポジション管理の技術が身につくと、その副産物としてピラミッティング時のポジション管理にも役立ってきますので、非常に有効な方法だと考えていますし、私自身、今でもこの内容を基本の型としたポジション形成をよくやっています。

以上で解説を終わります。

ありがとうございました。

あをうし